

役員等の利益相反自己申告書

日本外科感染症学会理事長 炭山 嘉伸 殿

申告者氏名： 所属（機関・教室／診療科）名：

(該当する箇所にチェックしてください)

本学会での役職名： 理事 監事 会長 次期会長委員会名：編集委員会・査読委員 RCT委員会 ガイドライン委員会 教育委員会 臨床治験委員会医療の質・安全委員会 利益相反委員会 利益相反評価委員会 その他作業部会

A 申告者自身の申告事項

1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額 (有 ・ 無)

※ 1つの企業・団体からの報酬額が年間 100 万円以上のものを記載

金額区分：①100 万円以上 300 万円未満 ②300 万円以上 500 万円未満 ③500 万円以上

	企業・団体名	役職（役員・顧問等）	金額区分
1			
2			
3			

2. 株の保有と、その株式から得られる利益（最近 1 年間の本株式による利益） (有 ・ 無)

※ 1つの企業の 1 年間の利益が 100 万円以上のもの、あるいは当該株式の 5%以上保有のものを記載

金額区分：①100 万円以上 300 万円未満 ②300 万円以上 500 万円未満 ③500 万円以上

	企業・団体名	持ち株数	申告時の株値（1 株あたり）	金額区分
1				
2				

3. 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬 (有 ・ 無)

※ 1つの特許使用料が年間 100 万円以上のものを記載

金額区分：①100 万円以上 300 万円未満 ②300 万円以上 500 万円未満 ③500 万円以上

	企業・団体名	特許名	金額区分
1			
2			

4. 企業や営利を目的とした団体より、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など） (有 ・ 無)

※ 1つの企業・団体からの講演料が年間合計 100 万円以上のものを記載

金額区分：①100 万円以上 300 万円未満 ②300 万円以上 500 万円未満 ③500 万円以上

	企業・団体名	金額区分
1		
2		
3		

5. 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料 (有 ・ 無)

※ 1つの企業・団体からの原稿料が年間合計 100 万円以上のものを記載

金額区分：①100 万円以上 300 万円未満 ②300 万円以上 500 万円未満 ③500 万円以上

	企業・団体名	金額区分
1		
2		

(様式 3)

受付番号： _____

6. 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費 (□有 ・ □無)

※1つの臨床研究に対して支払われた総額が年間 200 万円以上、奨学寄付金 (奨励寄付金) については、1つの企業・団体から、1名の研究代表者に支払われた総額が年間 200 万円以上ものを記載 (金額区分は事務経費を差し引かず、企業・団体からの全入金額より記載してください。)

研究費区分：①治験 ②産学共同研究 ③受託研究 ④奨学 (奨励) 寄付金

金額区分：①200 万円以上 500 万円未満 ②500 万円以上 2,000 万円未満 ③2,000 万円以上

	企業・団体名	研究費区分	金額区分
1			
2			
3			

7. その他の報酬 (研究とは直接無関係な、旅行、贈答品など) (□有 ・ □無)

※ 1つの企業・団体から受けた報酬が年間 5 万円以上のものを記載

金額区分：①5 万円以上 20 万円未満 ②20 万円以上 50 万円未満 ③50 万円以上

	企業・団体名	報酬内容	金額区分
1			
2			
3			

B 申告者の配偶者、一親等内の親族、または収入・財産を共有する者の申告事項

該当者氏名： _____ 申告者との関係： _____

1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額 (□有 ・ □無)

※ 1つの企業・団体からの報酬が年間 100 万円以上のものを記載

金額区分：①100 万円以上 300 万円未満 ②300 万円以上 500 万円未満 ③500 万円以上

	企業・団体名	役職 (役員・顧問等)	金額区分
1			
2			

2. 株の保有と、その株式から得られる利益 (最近 1 年間の本株式による利益) (□有 ・ □無)

※ 1つの企業の 1 年間の利益が 100 万円以上のもの、あるいは当該株式の 5%以上保有のものを記載

金額区分：①100 万円以上 300 万円未満 ②300 万円以上 500 万円未満 ③500 万円以上

	企業・団体名	持ち株数	申告時の株値 (1 株あたり)	金額区分
1				
2				

3. 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬 (□有 ・ □無)

※ 1つの特許使用料が年間 100 万円以上のものを記載

金額区分：①100 万円以上 300 万円未満 ②300 万円以上 500 万円未満 ③500 万円以上

	企業・団体名	特許名	金額区分
1			
2			

誓約：私の利益相反に関する状況は上記のとおりであることに相違ありません。なお、本申告書の内容は、社会的・法的な要請があった場合は、公開することを承認します。

申告日 (西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日 申告者署名 (自署) _____

